

幼稚園だより

ちよだ



10月号

令和7年9月30日

千代田区立千代田幼稚園

園長 須藤 敏之

親子運動日とスペイン語圏からのお客様

園長 須藤 敏之

ようやく秋が感じられるさわやかな季節になってきました。園庭では、子どもたちが元気いっぱい声をかけ合いながら、かけっこやダンス、神田祭ごっこ、玉入れなど、親子運動日に向けた練習に取り組んでいます。

さて、10月4日は、いよいよその親子運動日です。体を思いきり動かすを通して、友達と力を合わせる喜びや、最後までやりとげる達成感を味わってほしいと思っています。当日は、子どもたちの張り切る姿を、ぜひ保護者の皆様も一緒に応援してください。運動日の楽しさは、勝ち負けだけでなく、みんなで体を動かし、遊びを共有できるところにもあります。もちろん、今年も親子で触れ合いながら楽しめるプログラムも用意しておりますので、ぜひ心から笑顔になれるひとときをお過ごしください。

2学期より、5歳児すみれ組では、SDG's（持続可能な開発目標）を意識した活動をしています。プロログとして、子どもたちに世界には様々な国があり、一つの国に一つの国旗があることを知ることからスタートしました。現在は、各国の国旗のぬり絵に色を塗る活動をしています。楽しみながら世界を知り、地球や未来のことを考えるきっかけづくりをしています。

また、10月22日には、メキシコから十数名の教育関係者が千代田幼稚園に来園されることになりました。これは JICA（国際協力機構）の国別研修の一環として本園が受け入れることになったものです。本園では年間6回ほど英語圏の ALT による英語に触れる活動を行っていますが、今回はスペイン語圏のお客様です。子どもたちにとって、英語と異なる外国の方々と触れ合うことは大きな刺激となり、いっそう世界の広さや多様性に気づく貴重な経験になることでしょう。当日は、3歳児ばら組・4歳児さくら組の子どもたちも含めて遊びや園生活を見ていただいたり、子どもたちが知りたいことに答えていただいたりして互いを知る交流をする予定です。子どもたちが心を開いて国際交流の楽しさを感じられる日となることを願っています。

秋の深まりとともに、園での生活もますます充実させ、子どもたちの「やってみよう！」という気持ちを大切に育みながら、元気に過ごしていけるよう支援してまいります。10月も引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



千代田幼稚園のホームページもご覧ください。